

分類	3-49	教科名	芸術	科目名	美術 I (選択)		
対象学科 (コース)	全学科			学 年	3	単位数	2
指 導 目 標	美術を通して豊かな感性や集中力を身につける。また、生涯にわたって美術を愛好する心情を養う。						
内 容	身近な自然やものを長時間かけてじっくり観察することで造形芸術の基礎を養う。						
内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> 風景画の制作 静物画の制作 自画像の制作 (1年次美術非選択者を対象とする)						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容				予定時間
	1 学 期 4 ~ 6 月	栃並木での風景画の制作	スケッチブックに鉛筆 (5B~2H) を使用して写生を行う。デッサンにおける鉛筆の使用方法や、風景の観察を通してものの基礎的なとらえ方を学ぶ。				20
		色彩学習	色の性質・特徴を学ぶ。絵の具を使用し混色・重色を取り入れながら、色の効果を知る。				
		着彩	アクリル絵の具の基本的な使い方を学ぶ。他の画材との比較することでいろいろな画材の特徴を知る。				
	2 学 期 7 ~ 11 月	栃並木での制作継続	長時間かけて風景と対峙し、人間の五感を生かした制作活動の大切さを学ぶ。				28
		鑑賞	雨天の日は古今東西の巨匠達の作品をビデオやDVDを使って鑑賞し、鑑賞能力を高める。				
		同上	過去に制作した本校の生徒達の作品を参考にする				
		同上	同上				
	3 学 期 12 ~ 3 月	静物画の制作	本校で生徒達が栽培した林檎を他のモチーフと組み合わせ制作する。パステルまたは水彩で着彩する。				22
		同上	同上				
		自画像のデッサン	自画像を木炭紙に木炭でデッサンする。				
		同上	同上				
	教科書・副教材他	高校美術 1 (日本文教出版)					

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
作品の完成度	◎	○	◎		
制作態度	◎	○			
鑑賞	◎	○		◎	